

CONTENTS 目次

PREFACE はじめに	3
AUTHORS 著者紹介	8

PART 1

予備印象採得をマスターするための 7つのポイント

急がばマル模。予備印象採得が義歯の形態を決める

CHAPTER 1 予備印象を左右する因子	10
1-1 既製トレーの適合が最初のポイント	11
CHAPTER 2 既製トレーの選択と調整のポイント	14
2-1 「既製トレーはあわない」常に工夫が必要	15
2-2 トレーは、後ろから合わせる	17
2-3 義歯の形態をイメージしてトレーを合わせる	20
CHAPTER 3 顎堤吸収、既製トレーの適合と印象材の硬さ	26
3-1 合っていないトレーは、ややコシのある印象材で	27
CHAPTER 4 患者をどう導くか—指使いのポイント—	30
4-1 トレーを入れてもすぐに押さない	31
CHAPTER 5 予備印象のチェックポイント	42
5-1 左右対称になっているか？	43
CHAPTER 6 アルジネート積層2回法も悪くない	46
6-1 上顎の気泡は模型で修正、下顎の形態不良は、印象でリカバリー	47
6-2 失敗した印象のトリミングがすべて	50
6-3 2回目の指示運動は、大きく	53
CHAPTER 7 訪問なら、シリコーン積層2回法もよい	56
7-1 効率的な印象で、術者も患者も負担を少なく	57

PART 2

精密印象採得をマスターするための 7つのルール

よい義歯の形・だめな義歯の形

CHAPTER 1 Denture Space から考える総義歯の形	62
1-1 義歯の大きさをどう判断するか？	63
CHAPTER 2 個人トレーと辺縁形成の意図するところ—顎堤との適合は緩めがよい—	68
2-1 辺縁形成に怯える必要なし	69
CHAPTER 3 辺縁形成に直結する重要事項① 下顎義歯の床形態を理解する	72
3-1 下顎義歯の辺縁設定のルール	73
3-2 下顎唇側・頬側は左右対称でしっかり延ばす	76
3-3 下顎舌側の床縁形態は3部位にわけて考える	81
3-4 まとめ：下顎義歯床縁のイメージ	88
3-5 大きい、小さいの判断は？	90
CHAPTER 4 辺縁形成に直結する重要事項② 上顎義歯の床縁形態を理解する	92
4-1 上顎では、後縁の設定位置が維持を決める	93
4-2 バッカルスペースは、しっかり充たす	95
4-3 排列を考えて厚みを確保せよ	97
4-4 ひっぱりや分かる、小帯部	98
4-5 まとめ：上顎床縁のイメージ	101
CHAPTER 5 個人トレーと指示運動を理解する	102
5-1 トレーがよければ誰でも採れる	103
5-2 指示運動と開口印象・閉口印象	107
CHAPTER 6 コンパウンド印象を使わない人こそ読むべき精密印象	110
6-1 コツをつかめばコンパウンドも恐れるに足らず	111
6-2 辺縁形成の順序	113
6-3 コンパウンドを使った下顎辺縁形成の実際	114
6-4 上顎辺縁形成の実際	124
CHAPTER 7 かなり使える！シリコーン1回辺縁形成法	130
7-1 基本的な手技は、コンパウンドを使う方法と変わらない	131

PART 3

リラインをマスターするための
5つのルール

もはや新製義歯だけがすべてではない

CHAPTER 1	長期使用により起こる問題を理解する	140
1-1	変化は、生体・義歯の両方に起きてくる	141
CHAPTER 2	リラインの前にやるべきこと	144
2-1	結局、意味は変わらないリラインとリベース	145
2-2	リラインを行うにあたって必要な検査	146
CHAPTER 3	ティッシュコンディショナーは魔法の材料か	150
3-1	用途を考えた製品選択が必要	151
CHAPTER 4	硬質リラインのポイント	154
4-1	リラインには、直接法と間接法がある	155
4-2	上顎総義歯のリライン	156
4-3	下顎総義歯のリライン	158
CHAPTER 5	硬質とはまったく異なる軟質でのリライン	162
5-1	軟質リラインが必要になるわけ	163
5-2	軟質裏装材の種類と物理的性質	165
5-3	軟質裏装材の術式のポイント	167
5-4	軟質裏装材を用いた義歯調整時の注意	180

PART 4

シングルデンチャーをマスターする
ための3つのルール

力のコントロールで上下顎のアンバランスを解消する

CHAPTER 1	シングルデンチャーの問題を理解する	184
1-1	シングルデンチャーを難しくする要因	185
CHAPTER 2	上顎シングルデンチャーをマスターする	188
2-1	上顎シングルデンチャーに生じる問題	189
2-2	上顎シングルデンチャーでの対応	191
2-3	下顎臼歯部がすべて天然歯列弓の場合	193
2-4	下顎前歯部のみが残存している場合	204
CHAPTER 3	下顎シングルデンチャーをマスターする	222
3-1	「痛み」はなぜ生じる？	223
3-2	対策は、咬合力を分散、減じること	224

Column

おすすめ印象材	55
個人トレーを工夫することで、不安なく上顎義歯の後縁を短く設定できる	109
咬合圧印象と咬座印象	129
Balanced Occlusion に注意	196

参考文献	228
------	-----